

藤井寺市地域福祉推進に関するアンケート調査

～ ご協力のお願い ～

皆様には、日ごろから市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

藤井寺市では、地域住民が支え合い、誰もが安心して暮らせる福祉の実現を目指すため、令和8年度から令和12年度までを計画期間とする「第5期藤井寺市地域福祉計画」の策定に取り組んでいます。

このアンケート調査では、次期計画策定に先立ち地域福祉推進の評価を行いたいと考え、区長会や福祉委員、民生委員児童委員、ボランティア、PTA、福祉事業者などの藤井寺市の福祉や地域に関わる方からおおむね500人に調査をお願いしております。

調査は無記名であり、ご回答いただいた内容は統計的に処理します。個人の内容を公表するなど、ご迷惑をおかけすることは一切ございませんので、ご協力くださいますようお願いいたします。また、本アンケートの他に市民アンケートも行っていますので、重複した際にはお手数ですが、そちらについてもご協力くださいますようお願いいたします。

令和7年●月 藤井寺市

《ご記入にあたってのお願い》

- 1 封筒宛名のご本人様にご記入ください。ご本人様にご記入できない場合は、代理の人がご本人様の意思を尊重してご回答くださいますようお願いいたします。
- 2 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。設問ごとに「○は1つだけ」「あてはまるものすべてに○」など、それぞれ指定されていますので、ご注意ください。
- 3 ご記入いただきましたアンケートは、**●月●日(●)まで**に、同封しております返信用封筒（切手を貼る必要はありません。）にて返送してください。

本調査はウェブでの回答が可能です。ウェブ回答にご協力をお願いいたします。

- ① ウェブブラウザのURL欄に、下記URLを入力してください。

URL : <https://.....>

- ② スマートフォンで回答される場合は、右記の二次元コードを読み取り、アクセスしてください。

二次元
コード

※調査回答には、回答用紙に記載している、ウェブ回答用のIDの入力が必要です。

あなたのIDは、こちらです ▶

《本調査に対するお問い合わせ先》

藤井寺市 健康福祉部 福祉総務課 電話：072-939-1417 FAX：072-939-0399

1. あなたや活動団体のことについて

(1) あなたの年齢をおうかがいします。(〇は1つ)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 18～29 歳 | 2. 30～39 歳 | 3. 40～49 歳 |
| 4. 50～59 歳 | 5. 60～69 歳 | 6. 70 歳以上 |

(2) あなたがお住まいの小学校区はどこですか。わからない方は、〇〇町〇丁目などご記入ください。(〇は1つ)

- | | | |
|-------------|------------------------------|-------------|
| 1. 藤井寺小学校区 | 2. 藤井寺南小学校区 | 3. 藤井寺西小学校区 |
| 4. 藤井寺北小学校区 | 5. 道明寺小学校区 | 6. 道明寺東小学校区 |
| 7. 道明寺南小学校区 | 8. わからない⇒(町名を記入： (例：岡 1 丁目)) | |

(3) あなたは、現在の小学校区にお住まいになられて何年になりますか。(〇は1つ)

- | | | |
|------------------|----------------|------------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5年以上 10 年未満 | 3. 10 年以上 20 年未満 |
| 4. 20 年以上 30 年未満 | 5. 30 年以上 | |

(4) 現在、あなたと福祉とのかかわりは、次のどれにあてはまりますか。また、そのかかわりは何年くらいになりますか。(あてはまるものすべてに〇をし、期間を記入)

- | |
|---|
| 1. 福祉の仕事をしている (年) |
| 2. 町会・自治会、民生委員児童委員協議会、ブロック福祉委員会、PTA 等の地域団体の活動をしている (年) |
| 3. ボランティアやNPO 活動をしている (年) |

(4) で「2. 町会・自治会、民生委員児童委員協議会、ブロック福祉委員会、PTA 等の地域団体の活動をしている」「3. ボランティアやNPO 活動をしている」と回答した方に

(4-ア) 活動のきっかけはどのような理由からですか。(〇は2つまで)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 地域をより住みやすいものにしたいから | 2. 社会や人のためになる活動がしたいから |
| 3. 知識や技術を身につけたいから | 4. 新たに友人や知人を得たいから |
| 5. 自分の生きがいや健康管理に役立つから | 6. 持ち回りの当番制となっていたから |
| 7. 友人や知人に誘われたから | |
| 8. その他(具体的に) | |

(4) で「2. 町会・自治会、民生委員児童委員協議会、ブロック福祉委員会、PTA 等の地域団体の活動をしている」「3. ボランティアやNPO 活動をしている」と回答した方に

(4-イ) あなたは、楽しく活動されていますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 楽しく活動している | 2. どちらかという楽しく活動している |
| 3. どちらかという楽しく活動できていない | 4. 活動は楽しくない |

(5) 貴事業所・貴団体の活動範囲は、概ねどの程度ですか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 小学校区程度の範囲 | 2. 中学校区程度の範囲 |
| 3. 藤井寺市内全域 | 4. 藤井寺市内および市外 |

2. 地域や福祉に関する意識について

問1 あなたは、高齢者や子ども、障害のある人、その他のさまざまな社会的立場の弱い人々をとりまく地域の福祉課題に関心がありますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. とても関心がある | 2. ある程度関心がある |
| 3. あまり関心がない | 4. まったく関心がない |

問2 あなたは、地域の福祉課題に対し、住民相互の自主的な支え合い、助け合いの必要性についてどう思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. とても必要だと思う | 2. ある程度必要だと思う |
| 3. あまり必要だとは思わない | 4. まったく必要だとは思わない |

問2-ア 問2の答えは、以前と比べて(約5年前と比べて)どのように変化したと感じますか。(〇は1つ)

- | |
|--------------------------|
| 1. どちらかというより必要だと思うようになった |
| 2. どちらかというより必要だとは思わなくなった |
| 3. 特に変化はない |

問3 あなたやご家族が日常生活で介助や支援が必要になった場合、近所の人などから手助けしてもらうことについてどう思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 是非お願いしたい | 2. 少し抵抗感があるがお願いしたい |
| 3. あまり手助けしてほしいとは思わない | 4. 手助けは必要ない |

問4 あなたは、日頃、一人ひとりの人権を尊重することについて、意識して活動していますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. いつも意識している | 2. 時々意識する |
| 3. あまり意識する機会がない | 4. 意識したことがない |

問5 あなたは、民生委員児童委員の役割をご存知ですか。(〇は1つ)

- | | |
|------------|--------------|
| 1. よく知っている | 2. ある程度知っている |
| 3. あまり知らない | 4. まったく知らない |

問6 あなたは、福祉の総合相談員であるコミュニティソーシャルワーカー(CSW)が藤井寺市社会福祉協議会に配置されていることをご存知ですか。(〇は1つ)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

「コミュニティソーシャルワーカー(CSW)」とは

地域において支援を必要とする人々の生活圏や人間関係などを重視した援助を行ったり、地域を基盤とする支援活動を発見して、支援を必要とする人に結びつけるなど、必要に応じて行政や各種団体と連携・協働しながら解決を図るなどの活動を行う人のことです。藤井寺市では、藤井寺市社会福祉協議会(市社協)に配置しています。

問7 あなたは、福祉の相談窓口や福祉サービス情報などの必要な情報は、十分入手できていますか。
(○は1つ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 十分入手できている | 2. ある程度入手できている |
| 3. ほとんど入手できていない | 4. まったく入手できていない |

問7ーア 問7の答えは、以前と比べて（約5年前と比べて）どのように変化したと感じますか。
(○は1つ)

- | |
|-----------------------|
| 1. どちらかというより入手しやすくなった |
| 2. どちらかというより入手しにくくなった |
| 3. 特に変化はない |

問8 福祉サービスに関する情報をどこ（誰）から入手していますか。(○はいくつでも)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 市役所（窓口、ホームページ等） |
| 2. 社会福祉協議会（窓口、ホームページ、地域包括支援センター） |
| 3. 社会福祉協議会以外の福祉サービス事業所や医療機関 |
| 4. ボランティア・NPOなどの所属している団体や組織 |
| 5. 行政が行う研修会 |
| 6. 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ |
| 7. インターネットやSNS |
| 8. その他（具体的に |
| 9. 福祉（サービス）に関する情報が入ってこない |

3. 地域や福祉に関する行動について

問9 あなたは、福祉に関する研修会やボランティア講座、セミナーなどに参加したことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. よく参加している | 2. 時々参加している |
| 3. あまり参加したことがない | 4. まったく参加したことがない |

問9ーア 問9の答えは、以前と比べて（約5年前と比べて）どのように変化したと感じますか。
(○は1つ)

- | |
|------------------------|
| 1. どちらかというより参加するようになった |
| 2. どちらかというより参加しなくなった |
| 3. 特に変化はない |

問10 あなたは、地域の福祉課題を話し合う会議や懇談会（ワークショップ等）に参加したことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. よく参加している | 2. 時々参加している |
| 3. あまり参加したことがない | 4. まったく参加したことがない |

問 11 あなたは、ご自分の所属以外の福祉活動団体やグループとの交流、福祉施設の見学などに参加したことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. よく参加している | 2. 時々参加している |
| 3. あまり参加したことがない | 4. まったく参加したことがない |

問 12 あなたは、福祉に関する研修会やボランティア講座などを生かす機会(講師として小学校などの福祉教育に参加するなど)がありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 多くある | 2. 時々ある |
| 3. あまりない | 4. まったくない |

問 13 あなたは、地域の人たちに対して、福祉活動にさそったり、情報を知らせたりすることがありますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. よくしている | 2. 時々している |
| 3. あまりしたことがない | 4. まったくしたことがない |

問 14 あなたは、地域の人々の困りごとなどを解決するために、福祉の関係者及び関係機関と連携したことはありますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 日頃連携している | 2. 時々連携している |
| 3. あまり連携したことがない | 4. まったく連携したことがない |

問 14-ア 問 14 の答えは、以前と比べて(約5年前と比べて)どのように変化したと感じますか。(○は1つ)

- | |
|-------------------------|
| 1. どちらかというにより連携するようになった |
| 2. どちらかというにより連携しなくなった |
| 3. 特に変化はない |

4. 地域力について

問 15 あなたの地域の人の、つきあいの程度はどのようなものですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 近所の仲の良い人とよく行き来している | 2. 会えば親しく話をする人がいる |
| 3. あいさつ程度がほとんど | 4. 近所づきあいをほとんどしていない |

問 16 あなたは、「自分のまち」と感じる地域にどの程度の愛着をもっていますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 大変愛着を感じている | 2. どちらかというとな愛着を感じている |
| 3. どちらかというとな愛着を感じていない | 4. まったく愛着を感じていない |

問 17 あなたは、地域における活動や行事について、他の地域に比べて活発に活動していると感じていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 大変活発に活動している | 2. どちらかというとな活発に活動している |
| 3. どちらかというとな活発ではない | 4. まったく活発ではない |

問 17-ア 問 17 の答えは、以前と比べて（約 5 年前と比べて）どのように変化したと感じますか。
（○は 1 つ）

1. どちらかというにより活発になった
2. どちらかというにより活発でなくなった
3. 特に変化はない

5. 行政や社会福祉協議会、福祉事業者などの地域福祉を支えるしくみについて

問 18 あなたは、藤井寺市地域福祉計画の目標である「支え合い、助け合い、ともに生きる地域づくり」について、どのように感じていますか。（○は 1 つ）

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. より身近に感じられる | 2. どちらかというと身近に感じられる |
| 3. どちらかというと身近には感じられない | 4. まったく身近には感じられない |

問 19 あなたは、社会福祉協議会の活動により、地域の福祉課題に対する住民同士の協力関係やまとまりが強まったと感じていますか。（○は 1 つ）

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 大変強まっている | 2. どちらかというが強まっている |
| 3. どちらかというが強まっていない | 4. ほとんど強まっていない |

問 20 あなたは、福祉施設やサービス提供事業者、企業等の社会貢献や地域貢献についてどのように感じていますか。（○は 1 つ）

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 貢献しているところが多い | 2. 貢献しているところもある |
| 3. あまり貢献していない | 4. ほとんど貢献していない |

「社会貢献や地域貢献」とは
業務として提供しているサービスを除き、例えば地域行事への協力、施設開放、人材派遣、学習会の開催など、制度に定まっていない自主事業や活動のことです。

問 21 あなたは、孤立死について見聞きしたことがありますか。（○は 1 つ）

1. 見聞きしたことがある
2. 見聞きしたことはない

「孤立死」とは
孤立死は、人とつながることができずに、社会的に孤立することにより生活がしにくくなり、誰にもみとられることなく亡くなることをいいます。孤立死を防止するには、日常のつながりが課題となります。現在、藤井寺市では、市社協と福祉総務課で孤立死防止対策事業を行っています。

問 22 孤立死を防止するには、どうしたらよいと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 日ごろから、家族が連絡を密にする
2. 日ごろから、近所の人たちが声かけをしたり、見守りをする
3. 日ごろから、地域の民生委員児童委員が声かけをしたり、見守りをする
4. どの家庭がひとり暮らしかを近隣の人たちが把握しておく
5. 町内会や自治会、団地単位などで地域住民が高齢者の見守り活動をする
(ごみ出しや安否確認など)
6. 高齢者用住宅を整備する
7. 自宅に緊急通報システムなどを設置する
8. 行政が高齢者の生きがい対策を充実させる
9. 生活についての相談窓口を充実させる
10. その他(具体的に

)

問 23 地域で活動する中で、あなたが住民の福祉に関する課題と感じていることがありますか。
(〇はいくつでも)

1. 保健・福祉サービスについて住民に知られていない
2. 高齢者世帯(ひとり暮らしや夫婦のみなど)やその他支援を必要とする人の住所などの
情報が得にくい
3. 児童や高齢者などの虐待が疑われる家庭があっても、どのように対応していいのかわからない
4. 障害のある人に対する接し方など、障害の種類や程度に応じた対応ができるよう、知識や
技術を身につけたい
5. 大規模な風水害や地震の時の避難や安否確認など、防災対策に不安がある
6. 地域で子どもが安全に遊べる場所が少ない
7. 子どもの食生活が乱れている
8. 障害のある人との交流の機会が少ない
9. 障害のある人や高齢者が憩える場が少ない
10. 地域コミュニティが希薄化している
11. 支援をボランティアで行うかどうかの判断が難しい
12. 他の団体やグループとの情報交換など交流する機会が乏しい
13. その他(具体的に
14. 特になし

)

問 24 地域住民が安心して暮らせるようにするために、必要だと思うことは何ですか。
(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. ボランティア活動などへの参加の促進や支援 |
| 2. 住民が共に支え合うしくみづくりへの支援(住民同士や行政との協力・連絡など、助け合う組織) |
| 3. 身近なところでの相談窓口の充実 |
| 4. 高齢者や障害のある人も、在宅生活が続けられるサービスの充実 |
| 5. 保健福祉に関する情報提供や制度案内の充実 |
| 6. 健康増進・維持のための相談や訪問指導などサービスの充実 |
| 7. 健康診断・がん検診などの保健医療サービスの充実 |
| 8. サービス利用者などを保護する権利擁護や苦情対応などの取り組み |
| 9. 福祉教育の充実 |
| 10. 高齢者、障害のある人の福祉施設の整備 |
| 11. 保育サービスや児童福祉施設の充実 |
| 12. 低所得者の自立支援 |
| 13. その他(具体的に |

)

問 25 あなたは、今後も藤井寺市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)
※今後の転居予定に関わらず、あなたのお気持ちをお答えください。

- | | | |
|-----------|-------------|------------|
| 1. 住み続けたい | 2. 住み続けたくない | 3. どちらでもない |
|-----------|-------------|------------|

■最後に、次のような項目について、ご意見やご提案がありましたら、自由にご記入ください。

★地域での福祉活動を活発にするために

★地域で福祉活動を行う人を増やすために

★福祉に関する研修や学習機会、内容等に関して

調査は以上となります。ご協力いただき、ありがとうございました。